

朝日町新庁舎建設基本計画（案）パブリックコメントにおける提出意見と対応

1 パブリックコメントの実施概要

- (1) 実施期間 令和6年12月23日（月）から令和7年1月31日（金）まで
- (2) 公表場所 役場総務課、保健福祉センター、教育文化施設（図書館）、中央公民館、町ホームページ
- (3) 意見提出方法 電子メール、郵便、FAX、窓口持参
- (4) 意見提出先 役場総務課
- (5) 提出意見概要 ①提出者数 2名
②意見数 13件

2 意見概要及び意見に対する対応状況

- ・別紙のとおり

朝日町新庁舎建設基本計画（案）に対するパブリックコメント結果

No	項目	該当ページ	意見	対応（考え方）
1-1	第2章—4 新庁舎の機能	P17	<p>p.17 町民協働・交流機能について</p> <p>具体的機能として利便性の向上が期待される民間収益施設（郵便局、銀行、コンビニなど）の誘致を検討すると記載されている。当町の規模（面積・人口）を考えれば職員や来庁者で安定した需要が見込めるか疑問である。計画が理想に走りすぎており、現実に見合った記述に変更すべきである。</p> <p>郵便局 近隣に朝日郵便局があり、設置が難しい。郵便局の開設の条件をご存じですか。</p> <p>（誘致に際して、行政が誰と接触するか等）見解を求めます。</p> <p>銀行 金融機関は維持経費負担の観点からコスト削減に努めています。また、銀行の支店開設は簡単ではありません。折衝先はご存じですか。現在、指定金融機関の三十三銀行のATMの設置に絞って交渉すべきです。金融機関は維持経費負担の観点からATMの集約廃止を進めており、他の金融機関のATM設置は難しいと思います。見解をもとめます。</p> <p>コンビニ 職員、来庁者で安定した需要が見込めるとは思いません。採算確保のため事業者の負担支援をしないと出店は難しいと思います。見解を求めます。</p> <p>町民が気軽に利用できる利便機能（ATM、飲料自販機、飲食スペース）の導入に変更を提案します。</p>	<p>町民協働・交流機能についてはご意見の通り民間事業者の求める必要条件の整理が重要であると認識しています。</p> <p>民間機能の導入については、今後進める基本設計以降の検討において、町民の利便性向上のため、利用者ニーズ把握や事業者との連携を行いながら、用途・規模の詳細は基本設計で検討したいと思います。</p> <p>なお、ご指摘の郵便局については、近隣に朝日郵便局があり、設置は難しいと考えますので文言から削除します。</p> <p>銀行、コンビニについては基本設計時に事業者に対して進出意向について打診していきたいと考えています。文言については、P17【町民協働・交流スペース】及びP21【民間収益施設との連携】の「民間収益施設（郵便局、銀行、コンビニなど）」を「民間収益施設（銀行（ATM）、コンビニなど）」に修正します。</p>
1-2	第2章—4 新庁舎の機能	P20	<p>P20 情報管理機能</p> <p>新庁舎では、来庁者や職員が利用できるエリアが区分されており、それぞれのエリアに対応した具体的なセキュリティー対策が講じられている（朝日町新庁舎基本計画（案）p.11に</p>	<p>昨今の課題を鑑み、情報セキュリティ管理については重要であることを認識しております。庁舎内の防犯・警備機能を高めるために防犯カメラの設置は有効なため、P20【入退出セキュリティ機能】の</p>

No	項目	該当ページ	意見	対応（考え方）
			<p>記載）。</p> <p>先般、三菱 UF 銀行で起きた貸金庫の不正事件はさすがに管理体制にあるとされ、再発防止策が講じられました。それを踏まえて、より強固なセキュリティー対策を提案するものです。</p> <p>1. 庁舎内に防犯カメラを設置し、防犯・警備機能を高めるセキュリティーシステムを設置する。</p> <p>2. レベル4の諸室の対応について、入退室の管理のため IC カードや防犯カメラの設置がうたわれているが、従事する特定職員の入退記録の確認のルール化が必要ではないか。</p>	<p>「・行政情報及び個人情報の保護や防犯上の観点などから、来庁者の立ち入り（利用）可能な時間、場所を明確にします。」の後に「また、防犯カメラを設置します。」の文言を追記します。</p> <p>また、レベル4の諸室の対応に係る特定職員の入退記録の確認のルール化については、第9章の（5）運用方法の検討の中で「執務空間の運用方法等ソフト面」の検討項目の一つとしてルール化を検討していきます。</p>
1-3	第2章—4 新庁舎の機能	P19	<p>駐車場</p> <p>新庁舎完成までかなりの歳月を要することが考えられます。今後、現行のガソリン車、ハイブリット車に加え、電気自動車の普及が見込まれます。環境保護の観点からも電気自動車の普及に合わせ、庁舎駐車場に充電スタンドを設置した電気自動車駐車場の設置を検討しませんか。</p>	<p>環境問題の観点から充電スタンドは重要と認識しています。ご意見を踏まえて、基本設計で、今後の電気自動車の需要や町内の充電スタンドの設置バランスなど考慮して検討したいと思います。</p> <p>従って、P19 環境共生・省エネルギー機能の【省エネルギー対策】に「脱炭素社会の推進のため、庁舎駐車場に電気自動車用の充電スタンドの設置を検討します。」の文言を追記します。</p>
2-1	その他	—	<p>計画案は常例の行動、過去所要室等データ列挙の数があるだけで過去のデータを並べた単なるハコモノの反復であり重要な時期の背景＝現実に対し最重要な俯瞰を捉えたアクティビティと時間軸との関係性が全く解けていません。</p> <p>更には時間軸サーベイを踏まえた検証スタディからの俯瞰考察も皆無状態です。</p> <p>本来やるべき重要な要素は時間軸の構築でそれは将来建築</p>	<p>現庁舎は築50年以上が経過し施設の老朽化が進んでいる点、津波・高潮による浸水想定区域に所在している点から、庁舎の新築及びハザード区域外への移転は必要であると整理し「朝日町新庁舎整備基本構想」（令和4年10月策定）において、移転建替えを決定しました。</p> <p>新庁舎整備にあたっては基本理念（目標とする庁舎像）に「町民の安全・安心を支え、将来を見据えた柔軟な行政サ</p>

No	項目	該当ページ	意見	対応（考え方）
			<p>の意味までも変える極めて重要な要素であり、アクティビティの変化と共にボリューム、配置、庁舎の在り方、必要性、変化に伴う見直しは確実で、過去に継る行為は将来を見ない愚行を招きます。</p> <p>計画案では従来通りのハコモノ行政で、行政本来の目的として行うべき必須事項である建築に必要な基本＝下記のサーベイを含めた経験値根拠に基づくデータ、考察、質問（建築計画の前に本来行うべき最優先的検討の重要な要素）に対し無意味なスローガンではなく実質価値としての具体的な数字、根拠を示し責任をもった回答、抽象的ではなく根拠のある明白なデータを示して下さい</p>	<p>ービス提供の場となり、地域住民の誰もが親しみやすく協働、交流できる朝日の誇れる庁舎」とすることと定め、この基本理念を踏まえ、各機能を整理いたしました。例えば、執務空間は、将来の人口減少に伴う職員数の減少や組織再編等を想定して、ユニバーサルプランやフリーアクセスフロアの導入を位置付けました。また、今後のDXの進展等による公共サービスの変化を見据えて、基本設計でも引き続き検討したいと思います。</p> <p>ご意見いただいたとおり、引続き、将来（時間軸）を見据えた諸室計画について、設計段階においても検討を進めていきます。</p> <p>また、詳細な検討に際しては、町の財政とのバランスも鑑み事業費の精査を行っていききたいと思います。</p> <p>さらに、質問全般（No2-1 から 2-10）にわたり、新庁舎建設の必要性や機能についての費用対効果の根拠や数値について求めています。費用については基本計画の中で新庁舎の必要面積及び建設単価より総事業費を約32億円と試算しております。効果については、例えば、防災・災害対策拠点機能について、今後発生が予想される南海トラフ地震など大規模災害に対して、新庁舎が被災対策や復旧作業など防災拠点となり、行政サービスを維持することにより、住民の生命を守り、安全・安心な生活が確保されるという効果が発揮されます。そのように新庁舎の建設は、現庁舎の課題を解決し、新庁舎に求められる機能の発揮により各種行政サービスの向上が図られ、住民</p>

No	項目	該当ページ	意見	対応（考え方）
				<p>満足度アップにつながるものであり、引き続き、事業費に見合う効果がしっかり発揮できるように当事業に取り組んでいきます。</p> <p>なお、新庁舎建設による効果指標の一つとして「行政サービス全般についての満足度」が考えられますが、令和6年度に実施した第6次朝日町総合計画に係る住民アンケート調査（速報値）によると「行政サービス全般についての満足度」は満足が26%、普通が58%、不満が12%となっています。今後、新庁舎が建設された際には、住民アンケート調査を実施し、効果の検証を行います。</p>
2-2	その他	—	<p>無数の時間軸欠如による行政建築の失敗事例に対し学習せず同じ繰り返しに執着し重要な時期に行政が本来やるべき優先順位もなく時間軸利用計画も欠如し、建築に対する方法論のスタディもなく短絡的新築に固執する有効性は何か？</p>	2-1の対応と同じです。
2-3	第2章—4 新庁舎の機能	P9	<p>計画案にある縦割り、机配置も現状維持の無意味な状態のまま多額の費用をかけ新築にする必要性根拠、町民への具体的な費用対効果は何か？</p>	<p>執務空間については、現庁舎の課題を踏まえ、本計画記載の通りユニバーサルプランの採用や会議室の有効利用等により、規模の縮小に向けた精査のほか、職員の作業効率向上を目的に検討してまいりました。</p> <p>職員の作業効率向上は、町民のみなさまへの公共サービス提供の質の向上に繋がるものと考えます。引き続き、設計段階においても、町民のみなさまがより満足いただけるような公共サービス提供のあり方について、検討を進めていきます。</p>

No	項目	該当ページ	意見	対応（考え方）
2-4	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P9	最重要の AI 利用に対するアクティビティが全く抜けている計画案に対し将来時間軸を含めた建築の具体的利用方法、効果根拠は何か？	今後の AI 利用を含む DX の進展等による公共サービスの提供方法の変化に対応可能な計画とすることは重要な視点と認識しています。 今後の AI 技術の進展や庁舎建設を取り巻く社会情勢への対応については、基本設計でも引き続き検討したいと思います。
2-5	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P9	今現在も可能であるが更に 10 年後確実に AI 利用で職員数、スペース、固定デスク全て減少、ほぼ不要も可能な状況に対し時間軸のない計画案の具体的効果根拠は？	2-4 の対応と同じです。
2-6	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P9	現在クラウド利用でデータ保存、遠隔利用、操作、処理、会議、重要な災害時の即時対応も可能な現実に対し、過去のまま新築への効果根拠、数字は何か？	2-4 の対応と同じです。 また、過去の記録、業務に必要な資料など、データ化により、資料室、倉庫の縮減も検討しており、基本設計でも引き続き検討したいと思います。
2-7	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P9	来館よりネット完結が町民、老人（簡単操作携帯配給）に対し負担軽減でありハコ不要は明白だがハコを作る町民への効果根拠、費用対効果、数字は何か？	インターネットの活用は職員の執務効率向上だけでなく町民の利便性向上に繋がると認識しています。 なお、新庁舎は対面による諸手続きを行う場所としての機能のみではなく、公民館の貸館機能の併用により町民同士の交流を促す場所としての機能も持つことを期待し計画しています。一方で、ご意見の通り、来庁しなくても受けられる公共サービスの併用も視野に入れることで、より効果的な行政サービスの運営に繋げることができると考えますので、基本設計でも引き続き検討したいと思います。

No	項目	該当ページ	意見	対応（考え方）
2-8	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P16	災害後、個人、国では無理な災害関連死防止支援金補填に対し現状は圧倒的不足であり東日本での事実教訓の悲惨な経験から本来最重要である町独自の人命保護、生活補填預金、長期的避難生活における環境、人命、自死への防衛が本来行政の基本的最優先事項であるが人命、生活より新築費用を優先する根拠、数字は何か？	<p>防災・災害対策については、新庁舎は災害対策拠点として、災害時にも業務継続可能な庁舎、また迅速かつ効率的な指令等の実施により災害対応に取り掛かることができる総合的な防災拠点としての位置づけがあります。</p> <p>一方、災害後の災害弔慰金や生活支援については、町単独ではなく、国、県と連携して必要な予算を確保します。また、平時の備えとしては、防災備蓄物資の配置、防災行政無線の維持管理費や防災訓練などの経費を予算化しており、町としましては、防災関連予算にはできる限りの予算配分を行っています。</p> <p>さらに、新築費用優先のご指摘については、着工時期を今後の財政運営の中で防災関連予算は勿論のこと通常の行政サービスに係る予算の確保を図るとともに財政健全化にもしっかり取り組み、必要な財源確保の目途がついた時期に改めて検討するとしていますので、新築費用優先の考えで当事業を進めていくわけではありません。</p>
2-9	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P16	平時、災害時、災害後も AI 利用、クラウドネットワークが町民生命、生活、利便性、発信を支える費用対効果の確固たる有効な事実よりもハコ優先の具体的費用対効果の数字は？	2-8 の対応と同じです。
2-10	第 2 章— 4 新庁舎の機能	P16	災害時庁舎は職員の集合場所にすぎず、本来必要な情報発信、対応施策は AI 利用クラウドの方が時間的、能動的、生産的、効率的、有効となる立証済みに対し至急必要なネットワーク構築の費用より非効率な集合場所優先費用の根拠、費用対効果、数字は何か？	2-8 の対応と同じです。